

# ついに！鰐沢地区まちづくり計画策定 鰐沢地連協総会で承認



↑ 鰐沢地区まちづくり計画（右）  
ワークショップの活動記録（左）

5月22日（水）に、令和元年度鰐沢地域づくり連絡協議会総会を開催しました。その中で、平成30年度に実施したワークショップで話し合った鰐沢地区まちづくり計画について、計画策定の承認を議案第1号で審議し、原案のとおり承認となりました。

今後、本計画を鰐沢地区のまちづくりの指針として、地域づくりを進めしていくことになります。

本計画は、5か年計画で、年度ごとに見直しをするローリング方式です。計画目標を「清水流れるあつき里私の鰐沢みんなが主役ここで生きる」とし、「集い・にぎわい」「暮らしの安心」「農と食」があります。「交流と継承」の4つの基本方針があります。事業数は、全16事業で、各基本方針に12事業、その他、継続事業を4事業搭載しています。予算として、みんなで築くふるさと遠野推進事業補助金を活用し約84万円を予算化しています。

実施には地域の皆様のご協力が必要となります。少しでも興味・関心がありましたら是非ご参加をお願いします。なお、計画書の概要版については、裏面にありますのでご覧ください。計画書は鰐沢地区センターに配架してあります。



第7号  
令和元年6月6日発行  
【発行元】  
鰐沢地域づくり連絡協議会事務局  
(鰐沢地区センター内)  
TEL 67-2115 (内線152)  
FAX 67-2157

## 計画目標 清水流れる あつき里 私の鰐沢 みんなが主役 ここで生きる

第1回  
まちづくり推進部会  
開催日時  
6月21日（金）  
午後7時から8時半頃まで  
開催場所  
宮守老人憩いの家  
参加自由です。皆様のご参加  
お待ちしております。



この記事で説明した4つの基本方針が今年度どのように進んでいくのかを決める最初の集まりです。そのたまりで、これまで参加をしていなかつた方も気軽に参加ででも気軽に参加できます。それでも気軽に参加できます。取り組む活動内容として、「集い・にぎわい」が今年度どのようになります。そのたまりで、これまで参加をしていなかつた方も気軽に参加できます。取り組む活動内容として、「集い・にぎわい」は、合

## 第1回まちづくり推進部会開催します！

この集まりは、今年度どのようになります。そのたまりで、これまで参加をしていなかつた方も気軽に参加できます。取り組む活動内容として、「集い・にぎわい」は、合

に取り組みます。地域マップの作成に取り組みます。今年度どのようになります。そのたまりで、これまで参加をしていなかつた方も気軽に参加できます。取り組む活動内容として、「集い・にぎわい」は、合

# 鰐沢地区まちづくり計画書(概要版)

## 鰐沢地域づくり連絡協議会

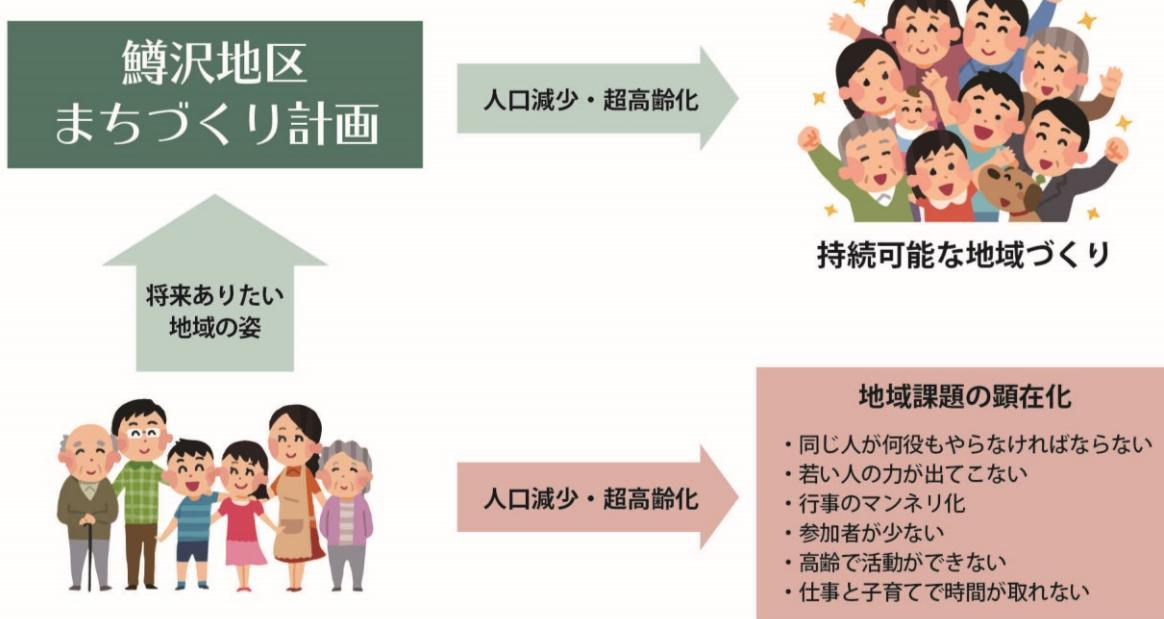
### ◆ 計画策定の趣旨と背景

計画方針1 <b>集い にぎわい</b>	計画方針2 <b>暮らしの 安心</b>
計画方針3 <b>農と食</b>	計画方針4 <b>交流と継承</b>

鰐沢地区では、旧宮守村時代から自治会ごとに地域の特性や実態に応じて活発に地域活動に取り組んできました。しかし、市町村合併時と比べると、鰐沢地区の人口は248人減少して980人、高齢化率は43%（6.7%増）となっています（平成31年2月末現在）。そのため、自治会活動をはじめ、地域活動に係る各世帯への負担は増えており、2025年には働く世代の人数より高齢世代の人数が上回る予測が背景にあります。

この計画は、鰐沢地区の持続可能な地域のあり方にについて話し合い、地域にとって本当に必要なものを地域住民が再確認するとともに、地域課題の解決に地域住民が取り組んでいくための指針として策定しました。

### 地区まちづくり計画のイメージ図



地区まちづくり計画とは、人口減少及び超高齢社会の進行を背景に様々な地域課題を抱える中で、将来の地域コミュニティ及び地域活動等を見据え、地域づくり連絡協議会単位で、地域住民が主体となって、その地区住民の合意形成を図りながら策定する計画です。

### ◆ 計画の期間

2019年4月1日から2024年3月31日まで～5か年計画～

鰐沢地区まちづくり計画は、各事業を効果的に実施するために、事業の見直し等を行い実効性のある事業計画とするため、毎年度更新するローリング方式とします。

## ◆ 計画策定の経緯

計画の策定に向けて、全世帯を対象としたアンケート調査を実施するとともに、各自治会から策定委員を3名ずつ選出し、策定委員による策定ワークショップを5回にわたり開催し、地域の課題や将来像、何に取り組むべきかなどについて話し合いを重ねました。

### ①住民アンケート調査

8月に、鰐沢地区の全世帯に対し、調査票を2票ずつ配布した。

調査票は区長と班長を通じて配布、回収した。

◆回答世帯数277戸

◆回収票数472票

◆実施期間8/2～8/16

### ②地区まちづくり計画策定ワークショップ

第1回 6月27日(水) 鰐沢地区の現状と課題を共有する 参加者人数:36名

第2回 7月25日(水) 鰐沢地区の行事や各種組織の現状を共有する 参加者人数:25名

第3回 8月29日(水) 住民アンケートの結果について地域づくりの方向性を検討する 参加者人数:25名

第4回 9月26日(水) 地域づくり活動案を絞り込む 参加者人数:21名

第5回 10月31日(水) 計画書(案)のチェック 参加者人数:21名

## ◆ 計画の目標

将来にわたり、鰐沢地区で安心して暮らし続けていける地域を実現するための目標として、住民一人一人が鰐沢地区の良さや暮らしの不安も含めた実態を知り、自覚と覚悟を持つことが何よりも重要だと考えます。

そのため、計画の目標を以下のように定めます。

## ◆ 基本方針

計画の目標を実現するための基本的な方針として、4つの基本方針を定めます。

### 計画目標

清水 流るる あつき里

私の鰐沢 みんなが主役 ここで生きる

#### 基本方針1 集い・にぎわい

##### ～人の情けの あつき里～

鰐沢のだれもが気軽に集い、交流を楽しめる場や機会を増やし、元気な子どもの声も聞こえるにぎわいと活気ある鰐沢をつくる。

#### 基本方針2 暮らしの安心

##### ～人を育てて 家まもる～

おたがいさまの新しい仕組みや行政との協働により、いつまでも安心して住み続けられる鰐沢を実現する。

#### 基本方針3 農と食

##### ～清水に育まれ 里つくる～

自然の恵みをみんなで楽しむ機会を増やし、豊かな食と鰐沢ならではのなりわいを創造する。休耕地を活用して地域外と交流し、収穫の喜びを共有する。

#### 基本方針4 交流と継承

##### ～一度はおいで 鮎と山女の踊りみに～

鰐沢の歴史や文化、自然を生かし、地域内外の交流と、次世代への継承を進める。

## 基本方針1 集い・にぎわい

種類	事業	目的	活動内容(案)
優先	①新地区センターの活用事業	新しい地区センターを気軽に誰でも集える場所とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会サロンの開催</li> <li>・セルフカフェスペースづくり</li> <li>・みんなでスポーツ観戦</li> </ul>
公募	②鰐沢銀座に集う	鰐沢のにぎわいの拠点として、人が集まり、交流を楽しめる店をつくり、活用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の店舗で一杯飲み屋を始める</li> </ul>
公募	③交流の場の整備	地区内外の人が集いやすい場として、ドックランを柏木平やインター付近に整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドックラン場の整備(芝を植える等)</li> <li>・ドックランでイベント開催</li> </ul>

## 基本方針2 暮らしの安心

種類	事業	目的	活動内容(案)
優先	④お互いさま有償ボランティア事業	マイカーを持たなくとも安心して暮らせる地域を作るとともに、おたがいさまの仕組みにより、生きがいづくりにつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会や先進地視察</li> <li>・ニーズを把握し、協力人材を募る</li> <li>・試験的な活動を経て、本格実施を目指す</li> </ul>
優先	⑤地域支え合い除雪事業	地域の支え合いで行う除雪を促進し、安心して暮らせるまちをつくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支え合い除雪への補助</li> </ul>

## 基本方針3 農と食

種類	事業	目的	活動内容(案)
公募	⑥山野草を生かした健康自然食材の開発	鰐沢の自然を生かし、みんなで自然の恵みを楽しむ機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鰐沢住民が活用できる暮らしに役立つ「農＆食手帳」の作成</li> <li>・試食会の開催</li> <li>・産直との連携 等々</li> </ul>
検討	⑦農地の貸し出し	休耕田を家庭菜園用の農地として貸し出し、栽培技術を伝授するとともに収穫の喜びを共有する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休耕田や指導協力者を募る</li> <li>・農機具小屋を整備する</li> <li>・農地の貸し出しと収穫交流会を開催する</li> </ul>

## 基本方針4 交流と継承

種類	事業	目的	活動内容案
公募	⑧猿ヶ石川舟下りの開催	若者の参加交流を促進し、鰐沢人口の増加につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジンギスカン舟下りの開催</li> <li>・音楽コンサートの開催</li> <li>・水上バイク大会</li> </ul>
優先	⑨鰐沢の名所・旧跡ツアーの開催	鰐沢の名所や旧跡を知ることを通じて、地域に愛着を持ってもらうとともに、地域の人材発掘や人材活用、生きがいづくりにつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名所・旧跡マップの製作</li> <li>・ドローンで空撮記録</li> <li>・桜と石碑の保全</li> <li>・“鰐沢マスター”の募集と育成</li> <li>・子どもを対象としたツアーの開催</li> </ul>
公募	⑩雪まつり・雪合戦大会の開催	交流の機会やウィンタースポーツが少ない冬に地域住民の交流を図ることを目的として開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生から大人まで一緒に楽しめるイベントの開催(かまくらでジンギスカン、迷路づくり、滑り台など)</li> </ul>
優先	⑪上鰐沢の沼地・河川広場の自然交流拠点整備	良質な地域資源である河川や水辺を生かした交流拠点をつくり、地域内外の交流を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひまわり迷路、釣り堀の整備</li> <li>・釣り大会の開催</li> <li>・グラウンドゴルフ、ざっこバーべキュー</li> </ul>
優先	⑫ハナカジカの里づくり	地域の宝であるハナカジカの生育環境の整備や親しむ機会を増やし、郷土への愛着を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生息環境を整備する</li> </ul>

## 自治会等で行っている継続事業

事業	目的	活動内容
花いっぱい運動事業	地域住民が花の植栽を通じ、環境整備を行うことで、景観形成や地域住民の交流へつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花の植栽、環境整備</li> </ul>
地域活性化事業	地域の活性化を目的とした行事やイベント、また、集会所や遠野遺産の修理・修繕により、地域活動が持続可能性を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小正月行事等の世代間交流事業</li> <li>・遠野遺産関連事業として祭典や施設等の修理・修繕</li> <li>・集会所等の修理・修繕</li> </ul>
健康福祉事業	地域住民の健康増進や、地域福祉の充実を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ等のニュースポーツを活用した体育交流事業</li> <li>・健康教室・健康体操教室</li> </ul>
地域の支え合い支援事業	近所同士や行政区、鰐沢地区等で相互扶助により地域課題等に対応することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺整備事業</li> <li>・高齢者の見守り等</li> </ul>